マナスルより①

マナスルベースキャンプに予定通り 11 日に入りましたが、モンスーンの雨と雪に降り込められ準備が遅々とし、やっと本日連絡可能になりました。と同時にＣ１建設と隊員の順化トレーニングを開始しました。
かいつまんで今までの行動をお知らせいたします。

9 月 7 日　午前 8 時よりボードナート側のパルグィディンテンコル、ジャンセムクンガリングというお寺で安全祈願をし、午後 4 時よりロイヤル・シンギホテルの中庭でディストリック・ゴルカの観光局が、マナスル登頂 50 周年記念登山隊歓迎会を開いてくれ、この模様がネパール・イメージチャンネル午後 7 時半のニュースで流れた。夕飯はシシャパンマ隊ＡＤ近藤隊と一緒にチベット料理のウッツエでギャコック（チベット鍋）をつつき、両隊の健闘を祈り大騒ぎ。

9 月 8 日　9 時 45 分にヘリコプターに搭乗し 40 分後にサマ村のヘリポートに到着。サマガオンの河原でないので、ポーター代金が約１割アップを覚悟する羽目に。その後村のヘッドラマ、ジィグメラマに挨拶に行くが所用で不在。彼の身内に春の野口隊より預かった便りと写真アルバム等を託す。

9 月 11 日　4900mのＢＣ入り。皆調子がよく標高差 1300mを７時間で到着。雨の中、テント設営を手伝う。午後 6 時に日本マナスル公募隊の山本隊長と角谷、加藤両氏とサーダーパルテンバ・シェルパの訪問を受ける。すでに 6900mのＣ２まで到達しているという。皆張り切っている。

9 月 14 日　雨の合間をぬって我々登山隊のプジャ（安全祈願祭）をおこなう。そのため昨日夜サマのヘッドラマのジィグメラマを呼んだ。登ってきてくれ、いろいろ話もできた。
明日より荷揚げと高所順化のＣ１入りなど順次予定をこなすつもりです。お天気に着いては毎日、曇り～雨～みぞれ～雪～曇りの繰り返しで時々晴れ間です。朝 6 時の気温、このところ 1 度ほど。
マナスルより②をお楽しみに
隊長　大蔵喜福